

令和3年度 第3回市民活動サポートセンター運営懇話会 会議概要

令和3年11月18日（木）18:30～20:00

横須賀市立市民活動サポートセンター

出席者	9名…小串、加藤、小池、佐久間、高澤、平賀、藤野、丸岡、小実
欠席者	1名…三澤
事務局	2名…市民生活課 櫻井、里吉
指定管理者	2名…NPO法人 YMCA コミュニティサポート 沼崎、北田
傍聴者	0名

配布資料	1 利用状況、利用者の声
	2 夏のボランティア・市民活動体験 報告
	3 のたろんフェアについて
	4 新規・異動団体（令和3年8～10月）リスト

1 報告事項

1-（1）利用状況、利用者の声について

指定管理者及び市民生活課から、資料1-1及び1-2に沿って報告した。

（指定管理者：汐入について）

- ・8月から9月は、ほぼ臨時休館であった。
- ・ロッカーやレターケースは解放していたのでスタッフは常駐しながら対応していた。
- ・登録団体数は増減をしながら現在の状況となっている。
- ・備品貸し出しについては、例年であれば秋のイベント実施の関係もあり、比較的多い時期ではあるが、10月までの状況は資料に記載のとおりとなっている。
- ・その他の実績についても、前年の状況や休館の影響が実績として表れている。
- ・活動紹介コーナーについては、利用団体数については例年に比べれば少ないが、施設の再開後は切れ間なく予約が入るようになった。
- ・Wi-Fi 利用に関する利用者の声については、Wi-Fi 自体はすでに提供しているが、最近のZOOMの研修等で多くのアクセスにより回線に負荷がかかり、一時的に不安定になることもあったので、改善できるかどうか検討する。
- ・予約に関する利用者の声については、毎月1日になると、次月の予約ができるようになる。1日に利用者が予約の電話をかけてきた場合、普段は先着順だが1日に限り、9時から10時の間に電話がかかってきて予約の重複があった場合には、抽選とするというルールがあり、そのため10時までに連絡のあった団体には、落選した場合だけ連絡するということを伝えつつ予約を受けている。当選した場合も連絡が欲しいという声は理解できるが、件数の関係から対応が難しいという回答としている。
- ・パソコンの動きが遅いというご意見については、ウイルス対策ソフトの稼働の影響も考えられるので、稼働時間の設定等対応を検討する。

(市民生活課：久里浜・追浜について)

- ・久里浜、追浜ともに昨年度は6月末まで新型コロナウイルス感染拡大の影響のため臨時休館していたことから、今年度4月から6月までの利用者、利用団体及びコピー機印刷機の利用状況は、結果として前年同月比では増となっている。
- ・今年度は8月14日から9月26日まで市内感染状況の悪化による臨時休館による影響が、各項目に実績として表れている。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・資料1-1の利用者数や利用団体数に前年度比の結果を矢印で端的に示してあるが、今回の新型コロナウイルスによる臨時休館など、前年度にも特別な原因があるのであれば、資料内に示しておいてほしい。
- 次回以降、同様の状況になった場合には対応する。(市)
- ・落選したら何時までに連絡するという事は伝えてあるのか。
- 10時を過ぎたら順次連絡する旨を予約時に伝えている。なお、これまで抽選になった事例はない。ただ、現在は新型コロナウイルス感染拡大防止のため館内利用を一部制限しているので、今後の予約状況により抽選も起こりうる。(指定管理者)
- ・予約はメールでも可能か。
- 可能である。ただし、メールやFAXによる予約については、団体が送付したつもりでも、何らかのエラー等により届かない場合があり、落選した場合のみサポセンから連絡があるため、行き違いが出ないように受信確認の連絡を団体側から入れてもらうようにしている。メールでの申請については、受信確認した旨を返信するようにしている。なお、申請の際に様式を提出してもらう必要があるものについては、電話ではなくメール等で添付してもらうこともある。(指定管理者)

1-(2) 夏のボランティア・市民活動体験 報告について

指定管理者から、資料2に沿って報告した。

(指定管理者)

- ・昨年度はコロナの影響で中止となったが、今年度は開催することができたが、8月に入って施設が臨時休館となり、市内の公共施設が使えなくなってしまったことから、公共施設で開催を予定していたイベントは中止となってしまったものもあった。
- ・サポートセンターで企画していた「のたろんキッズデイ」も中止となった。
- ・一部中止となった団体というのは、複数の開催を予定した団体が7月時には実施できたが、8月時には実施できなかったという団体である。
- ・総参加人数が多いのは、団体が動画配信サイトを使い24時間のオンラインイベントを行った結果、そちらへの参加人数が入っていることが理由の一つとして考えられる。
- ・参加団体報告会には、中止となってしまった団体の方も参加してくれたので、団体間交流という目的にも効果があったと考える。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・質疑なし

1- (3) のたろんフェアについて

指定管理者から、令和3年2月開催予定の「のたろんフェア 2022」について報告した。

(指定管理者)

- ・のたろんフェアは今年度開催する方向で実行委員会において準備を進めている。
- ・コロナの感染者数は減っているが、油断はできないため利用制限については当面継続することと、感染状況が悪化した場合にはオンラインのみでの開催に切り替えるなどで対応する。
- ・例年は1つの団体が2日間参加してもらっているが、今年度は、初日か二日目のいずれかを選択して参加してもらうこととしている。
- ・また、今年は会場の収容人数にも制限を設けるため、各団体1ブースにつき1名の配置をお願いする。
- ・今回の開催方法による結果を次回以降に活かしていく。
- ・来場者数がどの位になるか読めないが、入口において検温や連絡先等の把握を行うため、多く来場があった場合には場外でお待ちいただくこととなる。待機方法については実行委員会で今後詰めていく。
- ・参加の形態については内容に大きな変更はないが、例年より規模を絞っている。館外での飲食の販売は行わないが、館外でフリーマーケットのブースを作る予定だが、2月開催ということもあり、希望があるか不透明である。
- ・館外に入れなないパフォーマンス団体や活動紹介団体についてはオンラインでの配信を予定しており、ライブ配信など初めての試みをしていながら行っていく。

(構成員)

- ・例えば広いスペースが必要な団体は団体自身で他に場所を確保し、そこから生中継で配信するようなことを考えている。
- ・実行委員企画では横須賀クイズやオンライン運動会といったようなものを計画している。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・参加団体説明会は開催しないのか。
→今回は人を集めないという方向であるため、開催しない。その代わりに動画配信を利用して説明会の動画を配信する予定である。(指定管理者)
- ・人数制限などの詳細は動画配信の際説明はあるか。
→今回送付するのは募集要項であり、動画配信時も説明することとなると思うが、参加いただく団体には別途「参加団体マニュアル」というものを送付するのでそこには詳細に記載することとなる。(指定管理者)

2 議題

2- (1) サポートセンターデータベース登録団体と公益性の判断について

指定管理者から、資料4に沿って前回以降の新規登録・異動団体について説明した。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・特になし

3 その他

(指定管理者)

- ・企業・大学・NPO パートナースイップミーティングの案内。(11月27日開催)
- (懇話会構成員からの質問・意見)
- ・ピンクシャツデーなどの際には館内に展示をしていることは承知しているが、来月12/3から12/9の障害者週間の際に何か展示はできないか。
→毎年11月は児童虐待防止月間(オレンジリボン)の展示を児童相談所と協働して実施する予定だったが、今年度はコースカで展示を行うので、展示終了後にサポートセンターに展示することが可能となるので、それと連動して何か展示ができないか考えてみる。(指定管理者)
- ・障害者週間の展示の中で、目に見えない障害を持つ方への理解も深めてもらえると良い。
- ・団体が削除となった場合のその団体のデータベースの番号はどうなるのか。
→欠番となる。(指定管理者)
- ・サポートセンターのホームページについて登録団体の検索を分野別だとわかりづらいので、五十音順やキーワード検索など何か工夫できないか。
→状況は承知しているが、現在の仕様ではデータを一元管理しており、そのデータベースの内容の一部がWEBで閲覧できるようになっている。技術的な側面があるので他施設の状況を参考としながら担当と検討する。(指定管理者)
- ・今年度は次期指定管理者の選考を行っていると思うが状況はどうか。
→現在は、候補として選考された旨の通知が届いたところである。(指定管理者)
- 12月定例議会で指定に関する議案を提出するので、議会での議決後正式に指定される。(市)
- ・どぶ板側入り口の施設名の入っている底の錆について補修はできないか。
→検討するが、予算の兼ね合いもあるので確定的なことは申し上げられない。(市)
- ・活動紹介コーナーにおける、映像を使った活動紹介の場合、動画再生中の係員の配置や機材の管理などルール作りが必要ではないか。
→動画を作成しているグループも増えてきていることもあり、また、今後も増えていくことが見込まれるのでルール作りの検討をしたい。(指定管理者)
- ・動画を使った活動紹介用にモニターを貸出備品として導入できないか。プロジェクターでは、長時間の放映に耐えられない。
→モニター等の備品の貸し出しについても検討したい。(指定管理者)
- ・資料のグラフについてグラフが密集していることや色の区別がつきづらいので表現について工夫できないか。
→グラフについては、その下に具体的な数値を記載しているため大まかな傾向をつかんでもらえればという意図で掲載していたが、複数の線が交錯しているなど見づらい箇所もあるので、指定管理者と相談して対応を検討する。(市)
- ・サポートセンターでは現在食事をすることはできないのか。
→この施設自体は飲食可能であるが、今回の臨時休館が開けたところから食事については原則控えていただくようにしているが、今後の状況により見直していく。(指定管理者)

連絡事項

(市民生活課)

- ・第4回運営懇話会は令和4年2月17日(木)18:30~サポートセンターにて開催予定。